

<創作活動>

木製コースター

1 活動の概要・目的

ベニヤ板を電動糸ノコギリで好きな形に切り取り、絵を描いてコースターにする活動。

2 道具について

- (1) 種類 ・新聞紙 ・ベニヤ板 ・紙ヤスリ ・ニス ・アクリル絵の具
・パレット ・絵筆 ・水入れ ・雑巾
・糸のこぎり ・電動糸のこぎり

(2) 準備物の貸し出し・返却について

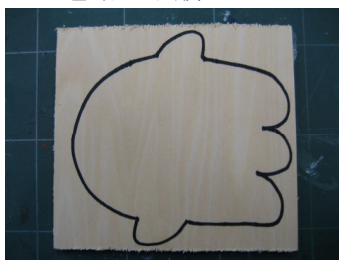
○ 貸し出し

- ・ 活動場所（野外学習室）もしくは台車に準備してある道具一式を、所員より受け取ります。その際、「貸し出し簿」へ記入をお願いします。完成品の置き場所についても所員に確認してください。

○ 返却

- ・ 借り受けた場所もしくは台車に返却してください。尚、団体の代表の方は、活動の終了と道具の返却について**必ず事務室に連絡してください**。「貸し出し簿」で確認します。

3 活動の手順



(1) 机の上に新聞紙を広げる。

(2) ベニヤ板に鉛筆でデザインする。

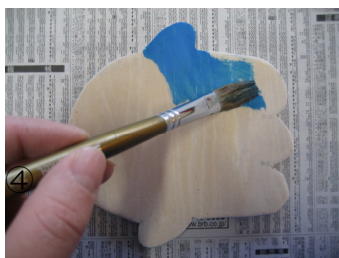


(3) 電動糸のこぎり（盤）を使って、形を切り抜く。

(4) 裏に名前を書く。



(5) 切断面には「バリ」ができてしまうので、紙ヤスリできれいに仕上げる。



(6) 木くず、ホコリを払う。

(7) アクリル絵の具で着色する。



(8) アクリル絵の具が乾くのを待つ。



(9) 水性ニスを塗って仕上げる。



←水入れ



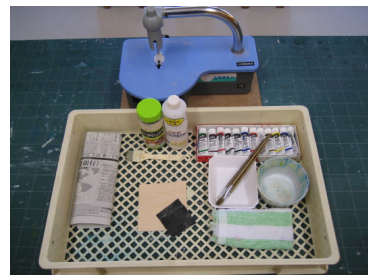
←パレット

絵の具をたくさん
出しすぎないようにしましょう。



4 注意事項（引率者全員で確認してください。）

- 糸のこぎりや電動糸のこぎりなどを使うので、けがをしないよう取り扱いには十分気をつけてください。
- アクリル絵の具は洋服などにつくと落ちないので注意してください。また、使用した筆はすぐに洗ってください。
- アクリル絵の具やポスターカラーは、色を混ぜないように、絵筆をきれいに洗ってから次の色を使い塗るように声をかけてください。
- 絵の具やニスの乾き状態により、作品を当日持ち帰れない場合もあります。（後日宅配便の着払いで依頼可。）



もく せい 木製コースター



ベニヤ板を(電動)糸ノコギリで好きな形に切り取り、絵を描いてコースターを作りましょう。

材料 ~ざいりょう~

ひとりつか
1人で使うもの

* 数が足りない場合は、班のみんなで使いましょう。

ベニヤ板(1枚) ・新聞紙(1枚) ・紙ヤスリ ・パレット ・絵筆

え ぐ
絵の具やニスがたくさん
出しすぎないようにしましょう。



パレット



ニス

ばん
班のみんなで使うもの

・アクリル絵の具 ・ニス ・パレット(ニス用) ・水入れ ・雑巾

・糸のこぎり ・電動糸のこぎり

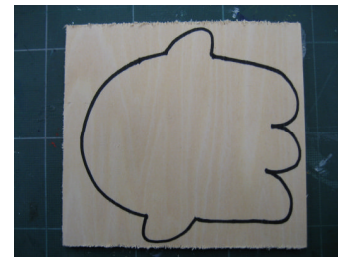
水入れの下に
雑巾をしきましょう。



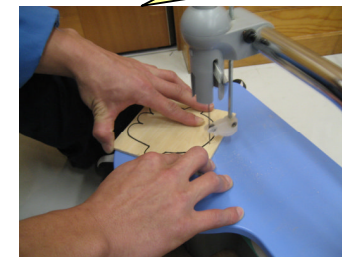
水入れ

かつどう てじゅん 活動の手順

て き き
手を切らないように気をつけてね。



① 机の上に新聞紙を広げる。



③ (電動)糸のこぎり(盤)を

つか 使って、形を切り抜く。



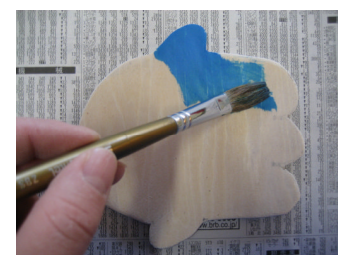
⑤ 切断面を紙ヤスリで

きれいに削る。

② ベニヤ板に鉛筆でデザイン
する。

④ 裏に鉛筆で名前を書く。

⑥ 木くず、ホコリを払う。

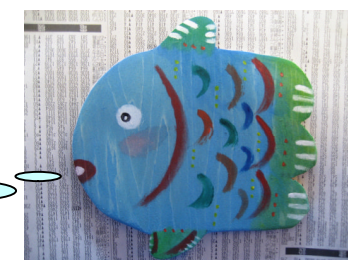


⑦ アクリル絵の具で色をぬる。



⑨ ニスをぬって仕上げる。

⑧ アクリル絵の具が乾くの待つ。



え ぐ つか やくそく アクリル絵の具を使うときの3つの約束

☆ アクリル絵の具は洋服につくと落ちないので気をつけましょう。

☆ 絵の具が固まってしまうので、使った筆はすぐ洗いましょう。

☆ 色を混ぜないように、絵筆をきれいに洗ってから次の色をぬりましょう。